

一般社団法人地理情報システム学会第 96 回理事会 議事録

開催日時： 令和 6 年 7 月 24 日（水） 17 時 00 分～19 時 30 分

開催場所： Zoom によるオンライン開催

出席者： 理事：相、井上、大場、河端、熊谷、佐藤、塚本、中谷、山田、山本
監事：大佛

配付資料： 2024 年 7 月 24 日 第 96 回 理事会

議事

・開会

定刻 17 時 00 分に、山本会長が議長を務め開会を宣言した。理事の出席数を確認し、本理事会が適法に成立している旨を告げた。

総理事 10 名

出席理事数 10 名

議事概要：

【報告事項】

1. 職務執行状況について

中谷理事より、企画委員会の活動として、正副委員長の選出、G 空間 EXPO の運営委員の選出、機関誌特集号企画、YouTube 動画配信、賛助会員企業との人材マッチングイベント等、企画に係わる検討・準備の進捗状況についての報告があった。G 空間 EXPO (<https://www.g-expo.jp/>) での企画は、これまで自治体分科会が長く担当し自治体向け WS 等を開催していた。今年度の学会としての企画は、企画委員会から分科会、委員会等に参加希望や企画案を募ることとした。

河端理事より、財務委員会の活動として、前理事からの業務の引継ぎ、5 月の総会における 2023 年度決算・2024 年度予算の審議・承認、月次会計検査の実施について報告された。また中国支部の会計処理について、他の支部・委員会等と揃えた方法に移行することを審議・承認した。さらに、支部・分科会担当理事として、前理事からの業務の引継ぎ、7 月 17 日に開催された法務・支部・分科会合同ミーティングの報告があった。関西支部からの規程作成、北陸支部関連の問い合わせについては、山本会長が経緯の確認等を含め対応することとなった。

大場理事より、法務担当理事として、総会で改定が議決された定款の学会事務局への備え付けおよび Web サイトでの公開、同会員規約と会員に関する規則の Web サイトでの公開、前述の合同ミーティングにおける分科会代表者への説明等の業務が報告された。

井上理事より、大会実行委員会の活動として、今年度の大会会場の下見、申込状況、プログラム編成のスケジュールについて報告があった。下見の結果、会場が分散していて複雑であることが分かり、移動時間を考慮したプログラム編成や経路案内等についての配慮が必要であることが説明された。また、ポスター発表の件数が増えており、昨年度同様、土日に分けて実施することが確認された。さらに、学会賞委員会の活動報告として、学会賞の受付状況、審査スケジュール等についての説明があった。

塚本理事より、教育委員会の活動として、委員会の開催、GIS 教育実践アワードに向けての準備状況および今後のスケジュール、シンポジウムや出版の企画、GISA 教育教材ページの更新等について報告された。実

実践アワードの広報に関しては、高校のスケジュール等を考慮して、年2回のチラシの配布を検討していることも報告された。

相理事より、広報委員会の活動として、委員会の開催、委員会内担当の決定等について報告された。また大会時の広報写真の撮影について、特定の個人の負担が大きくなるような方法を検討していくことを確認した。また、SNSを活用した広報活動についての意見交換を行った。

熊谷理事より、編集委員会の活動として、編集委員長の選出、学会誌の投稿件数・査読状況、委員会での審議内容等についての報告があった。投稿数増加・内容充実のための施策として、大会と連動した広報、賛助会員への紹介記事執筆依頼などが検討されていることが報告された。また2025年度からの学会誌の充実に向けた検討、完全電子化・オンライン化の検討についても、進捗状況の説明があった。

佐藤理事より、GIS資格認定協会の活動報告として、新年度の体制、GIS資格認定件数、メールマガジンの発行、GISCA名誉上級技術者選定等について報告された。

山本会長より、国土交通省と連携したPLATEAU関連イベント、ICEO & SI 2024 and IAG'I 2024、IAG'iへのベトナムの参加、科研費増額要望書、賛助会員へのアンケート調査等について報告された。また、IAG'I 2026は日本で開催の予定で、この年の大会は東京近郊となることが説明された。

2. 入退会会員リストについて

事務局より、入退会の現状報告がなされた。

【審議事項】

1. 賛助会員特典提案事項

佐藤理事より、学会の無料の会員向けセミナーや会議等に関して、賛助会員の参加可能人数等について現在は規程がないことが説明され、賛助会員特典として明示的に規定することが提案された。審議の結果、会員向けの無料イベントについては、賛助会員1口あたり5名まで無料参加可能とすることになった。但し、主催者等が認めるなど特段の事情がある場合はこの上限を超えて参加することができること、Webセミナーなどで接続先の視聴者は複数参加することができることとした。また、学術大会に関しては、発表はこれまで通り1口あたり1件、規程が明確でなかった会員価格での大会参加者数は1口あたり5名までとすることとした。条件等を整理した上で、上記内容について速やかに学会Webサイトに掲載することを確認した。

【その他】

次回理事会の予定

1. 2024年10月2日の午後5時に開催すると確認した。

・ 閉会

予定されていた議事をすべて終了し、議長が19時30分に本理事会の閉会を宣言した。

出席理事および監事

理事	相 尚寿
理事	井上 亮
理事	大場 亨
理事	河端 瑞貴
理事	熊谷 樹一郎

理事 佐藤 俊明
理事 塚本 章宏
理事 中谷 友樹
理事 山田 育穂
理事 山本 佳世子
監事 大佛 俊泰

以上の決議を明確にするため、山田理事が本議事録を作成し、議長及び出席理事・監事全員が記名押印する。

2024年7月24日
一般社団法人地理情報システム学会

理事 相 尚寿
理事 井上 亮
理事 大場 亨
理事 河端 瑞貴
理事 熊谷 樹一郎
理事 佐藤 俊明
理事 塚本 章宏
理事 中谷 友樹
理事 山田 育穂
理事 山本 佳世子
監事 大佛 俊泰